別紙

福祉サービス第三者評価の結果

1 評価機関

名称 一般社団法人 所在地:386-2201

しなの福祉教育総研 長野県上田市真田町長 6918-1

評価実施期間:

令和元年8月1日から令和元年12月23日 *契約日から評価結果の確定日(通常、評価結果報告会日)まで

評価調査者 (評価調査者養成研修修了者番号を記載)

B16022 B16023

2 福祉サービス事業者情報(令和元年12月現在)

2 個位サービス事業有情報(市相元年)2月現住)			
事業所名:社会福祉法人		種別:	
(施設名) カルディア会 常田保育園		保育所	
代表者氏名: 理事長 表 秀孝		定員(利用人数):50名 現在62名	
(管理者氏名) 園長 上野 美由紀			
設置主体:社会福祉法人 カルディア会		開設(指定)年月日:	
経営主体:社会福祉法人 カルディア会		昭和53年10月1日	
所在地:〒386-0018			
長野県上田市常田2-30-17			
電話番号:		FAX 番号:	
0 2 6 8 - 2 2 - 1 5 2 0		$0\ 2\ 6\ 8-2\ 2-1\ 7\ 8\ 5$	
ホームページアドレス:			
www12. ueda.ne.jp/~karudia-1976			
職員数	常勤職員: 10名	非常	r勤職員 18名
専門職員	(専門職の名称) 園長 1名	保育	f士 14名 保育補助 1名
	保育士 8名	調理	2 名
	栄養士 1名	事務	5員 1名
施設・設備の概要	(居室数)	(設	计 偏等)
	乳児室 1 室	遊劇	k室 1室(109m²)
	孔元至 1 至 ほふく室 1 室	便所 7室	
	保育室 5室	野外	-遊戯室【園庭】(570m²)
	7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	野外	遊具 複合遊具(滑り台・登り棒・雲梯
	調理	網の)ぼり)、鉄棒、築山、トンネル、砂場
	予切主		

3 理念・基本方針

常田保育園理念·基本方針

「豊かな心と健全なからだ」

・健全な子どもも、障害のある子どもも、人として最も大切な尊厳を守り、温かい関わりの土台となるこころの根っこをゆたかに健全に育てる。上田いずみ園の交流も定期的に行い、共に生活する大切さや差別の無い社会を創る人間を育てたいと考えています。親子が温かい家庭で過ごせるよう家庭の支援も行い、神様の愛のうちに生かされていることに感謝しつつ日々を過ごせるように願っています。地域に根ざし、信頼される保育所をめざしながら保育者集団の資質の向上に努力しています。

4 福祉サービス事業者の特徴的な取り組み

当園は、以下の運営方針に基づき、保育を必要とする児童を日々受け入れ、保育を行うことを目的とします。

- 「当園」は保育の提供にあたっては入園する乳幼児の最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進することに最もふさわしい生活の場を提供するように努めます。
- 「当園」は保育に関する専門性を有する職員が家庭との緊密な連携の下に、利用乳 幼児の状況や発達過程を踏まえ、養護及び教育を一体的に行います。
- 「当園」は利用乳幼児の属する家庭や地域との様々な社会資源との連携を図りなが ら、利用乳幼児の保護者に対する支援及び、地域の子育て家庭に対する支援など を行うよう努めます。

5 第三者評価の受審状況

受審回数(前回の受審時期)

初回

6 評価結果総評(利用者調査結果を含む。)

- ◇特に良いと思う点
- ① 家庭的な雰囲気の中で、子どもたちが安心して居心地よく生活ができていました。
 - ・こどもや職員一人ひとりの誕生日を「おめでとう」とお祝いしたり、子どもは誕生日のしるしである、手作りのバッチをつけて一日過ごす等「命の大切 さ」と、「生まれてきてよかったね」の実感できる保育でした。
 - ・クラスは仕切りが外され、どのクラスの子どもたちも自由に行き来ができ、和気 あいあいと過ごしていました。また、すべての職員が他のクラスの子どものこと を気にかけ話題にし、保護者に声掛けをしたりして、成長を喜ぶ姿がありました。 また、いつも子供たちが中心にいる保育が実践されていました。
- ② 職員の保育への意識が高いと共にチームワークが良く、みんなで助け合い、明るく 楽しい保育が行われていました。
 - ・職員は、常田保育園で保育、調理、事務等の業務に従事していることを誇りに思い生き生きとし、子どもとも接していました。
 - ・職員が体調不良や家庭の事情で休んだり早退しても、他の職員が気持ち良くカバーしてくれ、とても働きやすい職場となっていました。
 - ・保育の課題等を担任だけで抱え込まず、保育士がそれぞれの立場でアイデアを出し、工夫をして会議に提案されていました。職員同士が声をかけ助け合って、明るく活気ある職場づくりが行われていました。
- ③ 保育園は、子ども・保護者や地域の方々との信頼関係を大切にした取り組みを実践していました。
 - ・保護者と職員が必要あれば、気軽に随時面談や相談ができる雰囲気づくりがされていました。また、朝夕の送迎時は、職員と保護者が自由に会話でき、意見交換が行なわれる重要な場となっていました。

- ・父親保育参観など保護者参加行事を通し、我が子だけでなく他の子とも関わって 頂くことで、園への興味関心を広げ、子育ての楽しさを知って頂く機会としてい ました。
- ・お父さん懇親会、お母さん懇親会を保護者階と共催し、保護者同士の親睦を深め る機会を企画していました。
- ・焼き芋大会で焼いたお芋をご近所に配って喜んで頂いたり、園児が地域内を散歩 する時には声掛をして下さり、園に好意的に関わってもらっていました。
- ・ボランティア活動では、新参町教会婦人部の方、紙芝居サークルの方が歌やお話を披露して下さっていました。年一回の「どんぐりフェスティバル」では地域の方との交流もしていました。

④ 子どもの体の成長と心の育ちを支える保育がされていました。

・3歳児以上は、降園前に園舎の廊下を中心に雑巾がけをし、きれいに掃除をして 一日が終わる習慣と感謝の気持ちを育て、また腕や足腰の力もつける、雑巾を絞 る、動作の継続でしっかり体力もつけられていました。

保護者の方には自分の雑巾がわかるように、各家庭で用意していただいていると 聞きました。

- ・散歩を多く取り入れ、月1回「お弁当散歩」という行事を計画し、保護者のお弁 当を戸外でおいしくいただいていました。足を延ばしてたくさん散歩をし、自然 の中で大いに遊べる取り組みがされていました。
- ・年長児には万歩計を 2 個用意して、散歩時に順番につけ、視覚からもたくさん歩いたことが解かる取り組みがされていました。
- ・3歳未満児は、毎日散歩など戸外へ出て外気に触れることを大切にし、自然探索や小さな発見を友達や保育士と共有していました。
- ・オムツへの排便、トイレトレーニング中のお漏らしは温水シャワーを使い、温かく気持ちよく過ごせるようにしていました。
- ・こどもの主体性を重んじ、子どもからの意見や考えを採り入れ、相談しあって、 遊びを進めていました。未満児も「何々したい」という気持ちを伸び伸び出せる 環境を大切にしていました。

⑤子どもの興味を大切にした給食、旬の食材と手作りのやさしい味になっていました。

- ・季節感や子供の関心に合わせた遊び心のある給食メニューになっていました。子 どもが毎日楽しみになるよう、かえるパン・カタツムリパン・キャンドルケーキ・ こいのぼりオムライス・絵本メニューゼリー〈きんぎょがにげた〉など、献立表 も楽しいものでした。また噛む力、飲み込む力など咀嚼や嚥下機能の発達が考慮 されていました。
- ・野菜を多く使い、旬の食材と季節感を大切にした献立で、子どもたちは「毎日楽 しみ」と話してくれました。
- ・アレルギー食、未満児離乳食は個別献立表を一人ずつファイルにして、家庭との やり取りがされていました。アレルギーには注意がされ、トレーの色、朝の確認 等全職員が把握し、対応をしていました。
- ・毎週給食会議が行われ、現場との情報交換、食育計画の確認、クッキング保育の 計画の立案がされていました。

◇特に改善が必要と思われる点

- ① 年間保育計画の立案の中で、子供たちが自由に遊べる時間の保障をもっと図り、保育計画のバランス見直しをお願いします。
 - ・3歳児以上は行事やそれに向けての活動等の主活動が多くなりがちで、子ども達が好きな遊びの時間がたっぷり取れないことがあるようです。子どもが主体となり、夢中になって遊べるような保育計画の立案と時間の確保をお願い致します。
- ② 園内研修の充実を図り、さらなる保育内容の充実と職員の資質向上を目指していただきたい
 - ・職員一人ひとりの資質向上に向けた研修は行なわれており、高いレベルにありますが、今以上の保育内容の充実や子ども理解のため研修体制がどうあったら良いのか等の検討を行い、職員個々の保育観や個性をさらに発揮できるよう取り組んで頂きたい。
- ③ 保護者等からの要望・苦情がさらに申し出しやすい体制づくりを期待致します。
 - ・保護者等からの苦情等については現在無いということで、記載された記録はありませんでした。しかし、日々変化する保育現場の中で、保護者からの声を聴く体制や方法の充実(意見箱の設置や個別面談の方法等)を図り、保護者が相談や意見・苦情を述べやすい環境の整備を行い、さらなる体制の充実を期待致します。
- 7 事業評価の結果(詳細)と講評
 - ・共通評価・・・(別添 1)
 - ・内容評価・・・(別添 2)
- 8 利用者調査の結果
 - **別紙添付** アンケート方式(別添 3-1)
- 9 第三者評価結果に対する福祉サービス事業者のコメント (別添4)